

静風圧部品選定表 PFAV-140CM-E, PFT-P125CM-E 50Hz

標準仕様

電動機	モーターリ	ファンリ	Vベルト	51F設定値
0.75kW全閉形	A可変24(出荷時PCφ77.9)	A180-20	A50	3.6A

No.	回転数 (rpm)	モータ0.75kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル				モータ1.5kW(別売PAC-CJ63MR)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル			
		モーターリ		ファンリ		モーターリ		ファンリ	
		形名	スライトピース 回転数	形名	V ベルト	形名	スライトピース 回転数	形名	V ベルト
①	1585					PAC-CT09MP	2・1/4	PAC-CT02SP(φ118)	49
②	1540					PAC-CT09MP	3	PAC-CT02SP(φ118)	49
③	1497					PAC-CT09MP	3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
④	1457					PAC-CT09MP	1・1/2	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑤	1417					PAC-CT09MP	2・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑥	1376					PAC-CT09MP	3	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑦	1355	標準	3・1/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑧	1336					PAC-CT09MP	3・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑨	1315	標準	3・3/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑩	1306					PAC-CT09MP	1	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑪	1274	標準	4・1/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑫	1259					PAC-CT09MP	2	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑬	1236	標準	4・3/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑭	1223					PAC-CT09MP	2・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑮	1198	標準	1/2	PAC-CT02SP(φ118)	47				
⑯	1187					PAC-CT09MP	3・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑰	1169	標準	1	PAC-CT02SP(φ118)	47				
⑱	1151					PAC-CT09MP	4・1/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑲	1128					PAC-CT09MP	4・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑳	1123	標準	1・3/4	PAC-CT02SP(φ118)	47				
㉑	1078	標準	2・1/2	PAC-CT02SP(φ118)	47				
㉒	1045	標準	1	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉓	1004	標準	1・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉔	963	標準	2・1/2	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉕	919	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉖	884	標準	1・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉗	836	標準	2・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉘	806	標準	0	標準(φ180)	50				
㉙	756	標準	1・1/4	標準(φ180)	50				
⑳	717	標準	2・1/4	標準(φ180)	50				
㉑	677	標準	3・1/4	標準(φ180)	50				
㉒	637	標準	4・1/4	標準(φ180)	50				
㉓	608	標準	1・1/4	PAC-CT06SP(φ224)	53				

注1. モータを1.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は6.5Aとなります。

2. Vベルトは上表に示すサイズ*の別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ*	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

3. 標準仕様は機内抵抗125Pa、機外静圧30Pa、風量45m³/minです。

※. 50Hz地区の場合、上記標準仕様にてご使用される時は、電動機プーリPCφ(可変プーリ)を

93.9(スライトピース回転数:1・1/4)にしてください。

4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3. ※に示すプーリ仕様にてご使用ください。(風量45m³/min)

5. 機内抵抗はフィルタフィルタ、温水・蒸気ヒータなど別売部品を組込んだ場合に変化しますので補正が必要です。

該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。